



NEO SPEC マルチメーター GROM専用ハーネス 取扱説明書

08W50K26E01

このたびは、本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をお読みいただき、いつも手元に置いて、正しい取扱方法により
永くご愛用くださるようお願い申し上げます。

- 販売店様へ この取扱・取付説明書は、必ずお客様にお渡し下さい。
- お客様へ この取扱・取付説明書は、必ず保管してください。

安全上の注意事項

必ず取扱説明書に書かれていることを厳守して作業を行なって下さい。



**この表示を無視して、誤った取扱をすると、
人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。**

1. 製品包装のビニール袋は、子供や幼児がかぶったり吸い込んだりしないよう、手の届かないところに片付けるか、廃棄処分すること。(窒息の危険があります。)
2. 各取付ボルト及びナットは、規定トルクを厳守し、締め付けること。
(ボルト及びナットの破損や緩みの原因となり、部品の脱落等によって怪我や、死亡事故につながる恐れがあります。)
3. エンジンを始動する場合、換気の良い場所で行うこと。(排気ガスにより、一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
4. エンジン回転中や停止後しばらくの間は、マフラーは高温になっています。
・絶対に近くにガソリンなどの危険物や、燃えやすい布などを置かないこと。(火災の原因になります。)
・絶対に人や動物などが触れない場所にとめ、触らないようにすること。(火傷の原因になります。)
5. 構造上最低地上高が低くなる場合がある為、マフラーを接地させる無理な運転操作や段差等でマフラーが擦らないよう注意して下さい。(マフラーを接地させるような運転を行うと、転倒による怪我や死亡事故につながる恐れがあります。)
6. 法定速度を守り安全運転をすること。(転倒による怪我や死亡事故につながる恐れがあります。)
7. マフラーが、フレームやオイルライン等に干渉したままエンジンを始動したり、走行しないこと。
(火災の原因や、転倒による怪我や死亡事故につながる恐れがあります。)
8. 本書は、国家検定整備士資格を持った方を対象にしています。整備士資格をお持ちでない方は、信頼のおけるお店に取り付けを依頼して下さい。



**この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び、
物的障害の発生が想定される内容を示します。**

1. 指定車種以外の装着は行わないこと。(製品の機能が損なわれ、故障等の原因になります。)
2. 製品を分解、加工、改造をしないこと。(製品の機能が損なわれ、故障等の原因になります。)
3. エンジンが冷えてから作業をすること。(エンジンが熱い状態で作業をすると火傷の原因になります。)
4. 水平な場所で、車体を安定させてから作業を行うこと。(作業中オートバイが倒れて怪我をする恐れがあります。)
5. 作業する時は怪我防止の為、作業手袋を着用しエッジ部に気をつけて作業を行なって下さい。
(エッジ部はバリ等がある可能性がある為、手など切ったり怪我をしないよう注意して作業を行って下さい。)

《取付け方法》

○配線の接続について(図①)

車両のサービスマニュアルを参考にして、純正メーターを取り外します。
(写真①)

図①を参考にして、マルチメーターと車両のハーネスを接続します。

・速度センサー用カブラーについて

通常は純正の速度センサーを利用するので、カブラー同士を接続したままにしておきます。金属反応式速度センサーなど別売りの速度センサーを使う場合には、こちらのカブラーを外して、マルチメーター側のカブラーに接続します。



写真①

SUB HARNESS FOR GROM

08W50K26E01

INSTRUCTIONS MANUAL 取扱説明書



ネジ部に液体ガスケットを塗布

・温度センサー用カブラーについて

マルチメーターに付属している温度センサーを使用します。
車両のドレンボルトを同梱の温度センサー取付け用ドレンボルトに交換して、
温度センサーを取付けします。

〈ドレンボルトの締付けトルク〉 24N·m

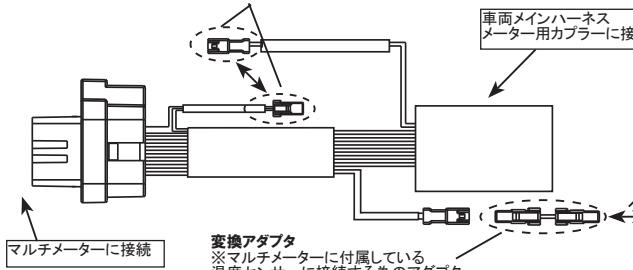
このとき、必ず付属のシーリングワッシャに交換して下さい。

また、温度センサーをドレンボルトに取り付ける際には、液体ガスケットを塗布してから取り付けて下さい。(写真②)

※温度センサーの配線がエキゾーストパイプに近づかないように写真③の
ようにタイラップで固定して下さい。

また、配線の取り回しは写真④を参考にして下さい。

速度センサー用カブラー
※純正の速度センサーのままで使用する場合に
は、カブラー同士を接続する。



図①

○メーターの設定について

本製品でマルチメーターを取付けただけではまだ正確に動作しません。
速度、燃料計、回転数の設定を行う必要があります。

メーターの取扱方法についてはメーターの説明書をご覧になって下さい。

GROMの場合、

- ・回転数信号・・・2.0
- ・速度設定・・・ポイントセンサ式を選択。
→タイヤ周長 (STDタイヤの場合)・・・約1554mm
ポイント数・・・70で設定。
- ・燃料計 (抵抗値)・・・270

となります。上記の数値を設定して頂き、マルチメーターをご使用下さい。
その他のマルチメーターの設定及び機能については、マルチメーターの

説明書をご覧になって下さい。



写真④

注意

1. 本製品のパーツリストをもとに部品をご確認してから製品の取付をお願いします。
2. 取付・調整が終りましたら、各部分のボルト・ナットの締め忘れが無い様にご注意下さい。
3. 取外した純正部品(ボルト等)は元に戻す際に必要になりますので、必ず保管して下さい。

※デザイン及び仕様変更・価格等は予告なしに変更する場合がございます。

※当社の取り扱い説明書等、十分ご確認の上ご使用下さい。

※当社製品以外の保証は一切お受けできませんので予めご了承下さい。